

『組織は人なり』町職員研修

7月9日(月)夜、陸上自衛隊第2特科連隊長 山坂泰明氏を講師に招き、町職員研修会を開催しました。

研修会では、「組織は人なり(人材育成と厳しさ)～東日本大震災災害派遣活動の教訓等を踏まえて～」と題した山坂連隊長の講話がスライドとともに行われ、参加した職員は、東日本大震災での惨状の中、国民を守るために奮闘され、被害者を癒すために活動する自衛隊員の勇気に胸を打たれ、仕事に対する日頃からの準備や心構えを学び、とても貴重な研修会となりました。



病院だより

看護師の仕事

町立和寒病院 看護師長 林 智恵子

看 護師の仕事は、文字どおり「患者様の看護をする」ことです。病気の予防から救急医療、治療とりハビリ、そしてターミナルケア(終末期医療)まで、さまざまな人を対象に援助するのが仕事となります。

町 立病院では外来や病棟など働く場所により仕事の内容は異なりますが、問診(お身体の様子を伺うこと)、採血や注射、食事や入浴のお世話、電子カルテ(パソコン)の操作、各検査の調整やそのデータの整理など、患者様に関わるありとあらゆる業務を行っています。

とりわけ外来の看護師は患者様と最も関わる機会が多く、診察前に過去の検査結果や処方内容を電子カルテで確認し、血圧や脈の測定を終えて診察が始まると、医師の補助をしながら採血や点滴、検査への誘導や付き添いなどを行います。そして診察が終わるごとに処方せんの内容や次回の検査内容、療養上の注意事項などを患者様にお伝えさせていただいています。

患 者様の中には症状をうまく伝えられないかたをお見受けしますので、できるだけ問診の際に詳しくお聞きしていますが、スムーズに診察を受けていただくためのポイントを二つ挙げてみました。

①伝えたいことをメモに

症状が「いつ頃から」「体のどこが」「どのような痛み(感じ)なのか」具体的にメモして

きていただくとスムーズに診察を受けることができます。そして過去の大きな病気や手術も日付とともに記録して来ていただくことも大切です。



②他院の治療内容

他の病院に受診されている方はそこでの処方内容を書いたもの、もしくは調剤薬局で出している「お薬手帳」を持って来ていただくと他院の治療方針などがよくわかります。

町 立病院では「いろいろな健康診断や人間ドックなども積極的に行っています。特に胃カメラは毎週水曜の午前に旭川医大の専任ドクターが行っていて、鼻から行う内視鏡が毎回十人を超えるほど人気で、スムーズに進めるために検査の補助を看護師2名体制で行っています。

また最近では子宮頸がんワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、ヒブワクチン、ロタウイルスなどの予防接種が新たに増え、ポリオワクチンの内容も変わってくるなど看護師にとっては常に新たな知識や技術を身につけていかなければなりません。そして患者様と医師との間に入って健康の維持や予防医療を進めていく大切な仕事だと思っています。

町立病院ではこうした仕事をしていただく仲間を求めています。

ぜひ一緒に働いてみませんか？



自衛官等募集

下記自衛官を募集しています。詳しくは役場総務課庶務係(電話32-2421)または自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所(電話01654-2-3921)までお問い合わせください。

■受験種目

一般曹候補生 自衛官候補生(男子) 自衛官候補生(女子) 航空学生 看護学生